

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年8月12日

上場会社名 株式会社エーアイ 上場取引所 東
 コード番号 4388 URL <https://www.ai-j.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 大介
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理グループ統括 (氏名) 前田 忠臣 TEL 03 (6801) 8402
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	172	24.5	44	282.3	44	283.1	32	288.1
2020年3月期第1四半期	138	10.6	11	△44.3	11	31.8	8	46.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	6.57	6.53
2020年3月期第1四半期	1.69	1.65

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,118	1,045	93.5
2020年3月期	1,189	1,047	88.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 1,045百万円 2020年3月期 1,047百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	350	12.4	97	52.9	97	53.0	72	46.6	14.35
通期	840	2.5	280	2.3	280	2.5	205	18.8	40.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正については、本日 (2020年8月12日) 公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	5,138,000株	2020年3月期	5,138,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	120,028株	2020年3月期	120,028株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	5,017,972株	2020年3月期1Q	5,038,873株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、前事業年度から続く新型コロナウイルス感染症の拡大により、3月24日に東京オリンピック・パラリンピック延期の発表がなされ、4月7日には緊急事態宣言が発出されました。個人は不要・不急の外出自粛を余儀なくされ、事業者は休業要請やテレワーク対応に追われました。これら一連の影響により、企業の業況は悪化し、5月25日に緊急事態宣言は解除となりましたが、依然として厳しい状況であり、先行きは不透明であります。

当社を取り巻く環境においては、東京オリンピック・パラリンピックの開催延期に伴いオリンピック関連案件の発注延期、海外からの観光客減少に伴う多言語案件の減少等の影響がありましたが、企業のテレワーク対応、学校のオンライン授業対応等により、eラーニング教材、動画等でのナレーション作成用途での需要が増加し、また、個人の外出自粛に伴いコンシューマー向け製品の需要が拡大しました。当社は、需要が拡大している分野への拡販を進めるとともに、ポストコロナを見据え、次世代音声合成エンジン「AITalk® 5.0」の提供開始、セレンス社との技術連携強化、営業体制の強化等を進めてまいりました。

このような事業環境の中で、当第1四半期累計期間の音声合成事業は、コンシューマー向け製品、法人向け製品が順調に推移しました。

当第1四半期累計期間の売上高は172,883千円（前年同期比24.5%増）、営業利益は44,317千円（同282.3%増）、経常利益は44,292千円（同283.1%増）、四半期純利益は32,967千円（同288.1%増）となりました。

なお当社は音声合成事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりませんが、特性に応じた3つの区分別の売上高につきましては、法人向け製品84,130千円（前年同期比29.3%増）、法人向けサービス55,101千円（同1.3%減）、コンシューマー向け製品33,652千円（同87.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末と比較して71,021千円減少し、1,118,128千円となりました。これは主に売掛金が82,659千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末と比較して68,863千円減少し、72,351千円となりました。これは主に未払法人税等が47,178千円、買掛金が12,113千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末と比較して2,158千円減少し、1,045,776千円となりました。これは主に四半期純利益32,967千円及び剰余金の配当35,125千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は93.5%（前事業年度末は88.1%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の売上高は、コンシューマー向けパッケージ「VOICEROID®」シリーズ及び法人向けパッケージ「AITalk®声の職人®」、「AITalk®声プラス®」の利用が増加したことに加え、防災分野、放送分野においても音声合成の活用が拡大し、法人向け製品の売上が増加しております。利益につきましても、増収による増益効果ならびに売上原価、販売費及び一般管理費の計画比減により前回予想を上回る見通しであることから、第2四半期累計期間の業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日（2020年8月12日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、2021年3月期の通期の業績予想については、2020年5月15日公表の「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」から変更はありませんが、今後の事業環境の推移や業績の進捗を注視し、見直しが必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	964,515	981,735
売掛金	159,769	77,110
仕掛品	-	790
原材料及び貯蔵品	1,397	2,121
その他	12,188	11,335
流動資産合計	1,137,870	1,073,094
固定資産		
有形固定資産	16,038	16,108
無形固定資産		
ソフトウェア	8,899	7,632
無形固定資産合計	8,899	7,632
投資その他の資産	26,339	21,293
固定資産合計	51,278	45,034
資産合計	1,189,149	1,118,128
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,767	1,654
リース債務	823	831
未払法人税等	55,188	8,010
前受収益	11,234	16,231
その他	57,359	43,071
流動負債合計	138,372	69,800
固定負債		
リース債務	1,676	1,464
長期前受収益	1,166	1,086
固定負債合計	2,842	2,551
負債合計	141,214	72,351
純資産の部		
株主資本		
資本金	149,471	149,471
資本剰余金	204,125	204,125
利益剰余金	894,099	891,941
自己株式	△199,762	△199,762
株主資本合計	1,047,934	1,045,776
純資産合計	1,047,934	1,045,776
負債純資産合計	1,189,149	1,118,128

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	138,840	172,883
売上原価	30,109	21,965
売上総利益	108,730	150,918
販売費及び一般管理費	97,138	106,601
営業利益	11,592	44,317
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	-
営業外収益合計	0	-
営業外費用		
支払利息	33	25
営業外費用合計	33	25
経常利益	11,560	44,292
特別損失		
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	-
税引前四半期純利益	11,560	44,292
法人税、住民税及び事業税	1,783	6,428
法人税等調整額	1,283	4,895
法人税等合計	3,066	11,324
四半期純利益	8,493	32,967

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社は音声合成事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。